

すいすい水族館

海浜水族館 ☎(48)3761

春の小川は今 ～カダヤシ～

「春の小川はさらさらいくよ えびやめだかや、こぶなのむれに…」は童謡「春の小川」の2番の歌詞です。碧南市でも1980年代まではあちらこちらで見られた風景ではないでしょうか。しかし現在では、歌詞のメダカをカダヤシと置き換えなければならぬ状況です。

カダヤシは、ボウフラ（カの幼虫）を食べ、また水質浄化に役立つと言われ、1913年にアメリカから日本に移入されました。そして、1970年代には急速に日本各地へ広まりました。カダヤシはメダカよりも汚染に強く、メダカの卵を食べてしまうこともあるため、カダヤシの増加が近年の日本におけるメダカの減少の原因の1つに挙げられています。一般にはカダヤシという種の存在があまり知られていないため、メダカがカダヤシに置き換わってしまっても気付かれないことが多いようです。

このカダヤシは2006年2月の外来生物法施行令により、特定外来生物として指定されました。これにより、日本国内における販売や譲渡、飼育、放流などが禁止され、違反すると最高3年の懲役、または300万円の罰金刑の対象となります。つまり、メダカだと思って捕まえて飼っていると、処罰の対象になるということです。

メダカとカダヤシの区別の仕方は、尻ビレの部分に注目するとわかりやすいです。カダヤシのメスの尻ビレは縦長で小さく、オスは細長くなっています。メダカの尻ビレはどちらも横長の四角形です。水族館ではこのような情報を知ってもらうために、環境省の許可を得てカダヤシを展示しています。メダカの展示もしていますので、じっくり見比べてみてはいかがでしょうか。



△カダヤシ



△メダカ（ミナミメダカ）

明石公園ゴールデンウィークイベント 5月4日(月)は開園します

問合せ 明石公園内都市施設管理協会 ☎(48)1722

5日(火)

・手裏剣戦隊ニンニンジャーショー 11時～、14時～

6日(水)

・人形劇「おむすびころりん」

3日(日)～6日(水)

・ふわふわ海賊船

対象 3～10歳の子

料金 1回100円

4月18日(土)

・スタンプラリー

19日(日)

・オープン記念日プレゼント

内容 回数券を購入した人にビニールおもちゃをプレゼント（先着1,000人）

25日(土)

・スタンプラリー

26日(日)

・フラダンスショー

12時～、14時～

29日(水)、5月2日(土)

・風船プレゼント

3日(日)

・ゴールデンウィークお客様感謝デー

内容 回数券を購入した人にビニールおもちゃをプレゼント（先着1,000人）

4日(月)

・大道芸ショー



広報へきなん No.1762 平成27年4月15日号

●編集・発行 碧南市役所秘書情報課広報統計係 〒447-8601 愛知県碧南市松本町28 ☎0566(41)3311、FAX0566(48)5101

✉hishojoho@city.hekinan.lg.jp <http://www.city.hekinan.aichi.jp/>

※回答が必要な場合は、住所、氏名を記載してください。

広報へきなんは古紙配合率100%、白色度75%の紙を使用しています。

